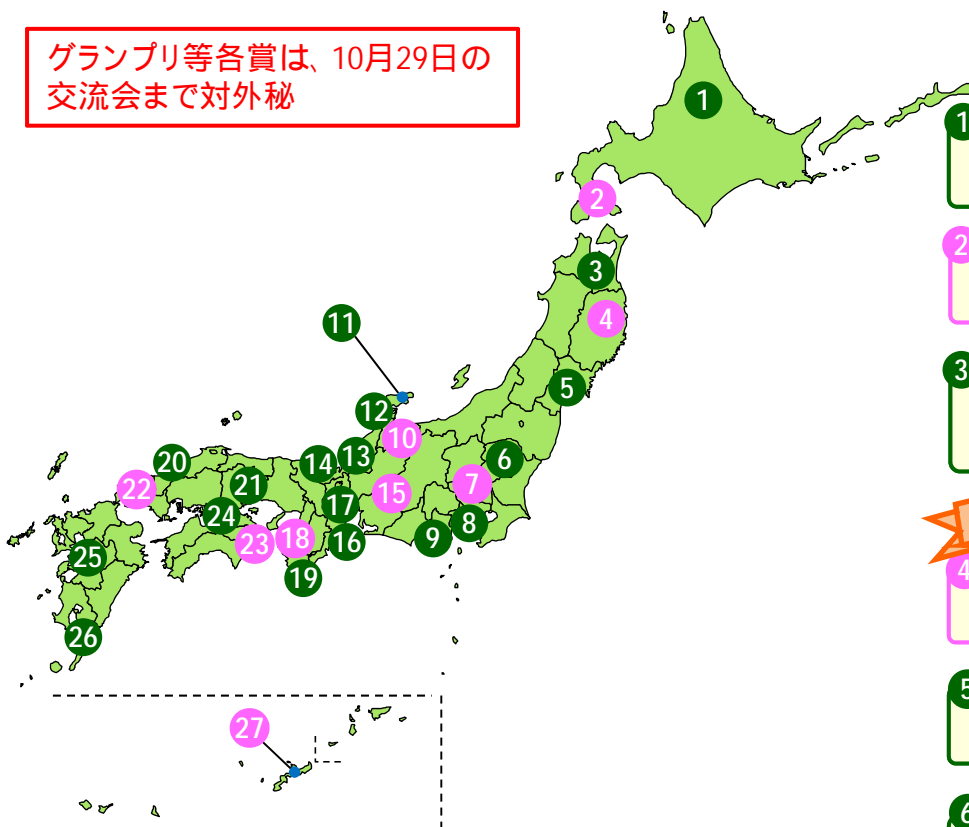




「ディスカバ―農山漁村の宝」 (第2回選定)

グランプリ等各賞は、10月29日の
交流会まで対外秘



1 北海道 剣淵町
けんぶちちょう
絵本の里けんぶちVIVAマルシェ

2 北海道 北斗市
函館育ちふっくりんこ蔵部

3 青森県 平川市
農業生産法人
株式会社グリーンファーム農家蔵

グローバル賞

4 岩手県 遠野市
遠野・住田ふるさと体験協議会

5 宮城県 仙台市
一般社団法人 ReRoots

6 栃木県 市貝町
いちかいまち
芳那の水晶湖ふれあいの郷協議会

7 埼玉県 秩父市
お菓子な郷推進協議会

8 神奈川県 平塚市
平塚市漁業協同組合

9 静岡県 西伊豆町
にしづちょう
西伊豆しおかつお研究会

グランプリ

10 富山県 射水市
いみずし
新湊漁業協同組合

11 石川県 能登町
のどちょう
春蘭の里実行委員会

12 石川県 七尾市
NOTO高農園

13 福井県 福井市
殿下の里づくり組合
かじかの里山殿下部会

21 岡山県 久米南町
くめなんちよう
北庄中央棚田天然米生産組合

プロデュース賞

22 山口県 萩市
社会福祉法人 E.G.F

23 徳島県 吉野川市
特定非営利活動法人
美郷宝さがし探検隊

24 香川県 多度津町
たどつちよう
農事組合法人 たどつオリーブ
生産組合

25 熊本県 玉名市
小岱山薬草の会

26 鹿児島県 南大隅町
みなみおおすみちよう
社会福祉法人 白鳩会

27 沖縄県 名護市
やんばる畑人プロジェクト

14 福井県 若狭町
わかさちよう
農業生産法人
有限会社 かみなか農楽舎

15 岐阜県 下呂市
馬瀬地方自然公園づくり委員会

ウイメン賞

16 三重県 鳥羽市
相差海女文化運営協議会

17 滋賀県 野洲市
やすし
せせらぎの郷

18 和歌山県 有田市
ありだし
株式会社 早和果樹園

19 和歌山県 田辺市
農業法人株式会社秋津野

20 島根県 浜田市
美又湯気の里づくり委員会

桃色で囲まれた地区は、全国9ブロック(北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州・沖縄)各ブロックで評価が最も高かった地区。



北海道 剣淵町

「食」の
提供・活用

農林漁業
体験

地産地消



絵本の里けんぶちV I V A マルシェ

絵本の里けんぶち軽トラマルシェ
お客様と共に農業を楽しみたい！



軽トラの移動販売



軽トラマルシェ



地元食材の「農家めしバイキング」

概要

若手農業者が農作物を軽トラの荷台に積み込み、各地で移動販売（マルシェ）。地元小・中・高校の体験学習の受入れ

マルシェの情報は、ブログ等SNSを通じて定期的に発信

小売店との価格競争に巻き込まれないよう、小売店にはない少量多品種販売を実施

成果

売上げが30万円（H22）から1,600万円（H26）と増加傾向

直接消費者と接することで、栽培農作物に一層の責任感を持つとともに、消費者ニーズを直に感じることで、生産現場に反映

農作物の販売に留まらず、農家レストランの食材提供やワークショップ、加工品製造など活動内容が多角化



北海道 北斗市

「食」の
提供・活用

農林漁業
体験

地産地消



函館育ちふっくりんこ蔵部

美味しいお米 自分たちで決まりをつくって守る！

道南の「美味しいお米」をより多くの人に食べてもらいたい



田植え体験



高校生による販売促進



JAL国内便ファーストクラスの機内食

概要

独自基準を設けて品質を守る取組により、米の品種「ふっくりんこ」のブランド化を推進

「食べる前に知ること」をテーマに、地元高校生の農作業学習や体験ツアーにより、食について普及・啓発

「ふっくりんこ」を原料とした純米酒等加工品の開発・販売

成果

生産量は、平成15年から右肩上がり増加し、平成22年以降は7～9千トンで推移

JAL国内便ファーストクラスの機内食として採用

地元外食チェーン店や小中学校の給食に採用



青森県 平川市

食育

農林漁業
体験

6次産業化



農業生産法人 株式会社グリーンファーム農家蔵^{のうか くら}

日本一の農家蔵・庭園の町で食農・食育教育の実践



高校生への食農教育



米国の学生へ食農教育

食農教育の生活体験

概要

日本一といわれる農家蔵・庭園群を地域資源として活用

受入組織の構築や受入農家研修、大都市圏の旅行会社や学校への教育旅行の誘致活動、ファームステイ受入れ、インバウンド受入れ（米国、タイ、台湾）等により、農作業・農村生活体験を通して農業と食料の大切さを理解する食農・食育の実践

米粉入りパンやジェラートの販売など6次産業化を推進

成果

毎年、3千人規模の教育旅行の受入れ

県内有数の教育旅行受入地となることで、受入農家や地域商工業者に経済波及効果

米粉パンは販売開始の26年度に120万円の売上げ。27年度は200万円を見込む



岩手県 遠野市

自然・景観

観光

学校・企業



とのお すみた 遠野・住田ふるさと体験協議会

企業研修や外国人にグリーン・ツーリズムをすすめよう！



外国人研修生と収穫体験



海外研修生と古民家再生作業



廃校を活用して研修を実施

概要

首都圏の大企業と連携し廃校の活用や農家民泊を通じて、コミュニケーション育成を主とした企業研修・交流を実施

インバウンド需要に応え、受入家庭向け英語研修や外国人の視点による市内サインの見直し、外国語の地図の刷新などを実施するほか、大型商談会に出展しPR
沿岸復興地への視察・ボランティアのニーズに応える行程の確立

成果

民泊の受入対象が、学生主体だったものが、企業研修やインバウンド対応にまで広がることで、リピーター増に繋がり、様々な地域施設の利用も増加するなど経済波及効果大

企業研修（2割増見込み（H26-27））やインバウンド（5割増見込み（H24-27））の増加等新しい客層ニーズに対応するため、新規の受入家庭や後継者の確保が促進



宮城県 仙台市

復興

地産地消

農林漁業
体験



リ ル ー ツ

一般社団法人 ReRoots

復旧から復興へ、そして地域おこしへ



公営住宅で移動販売



地域美化活動



サツマイモの苗植え

概要

被災農家と協力した市民農園やアンテナショップの開設、行政等と連携したワークショップへの参加、地域美化活動等を通じて、地域コミュニティの再生を支援。アンテナショップや移動販売で被災農家の野菜販売を実施。また、企業等と連携しレトルトカレーの商品化。ひまわり植栽など農村景観ツアーや、さつまいもの農業体験・食育ツアーを実施。

成果

地域コミュニティ再生への地元住民の立ち上がりを促進

大学生が主体となることで若者の農業への関心を引き出し、設立当初からのメンバーが県北で就農

野菜販売活動を通じて、消費者のニーズを農家に伝えることで、農薬使用を控えたり、珍しい野菜づくりへの挑戦など農家活動に変化



自然・景観

観光

ボランティア

栃木県 市貝町



はな すいしやうこ さと 芳那の水晶湖ふれあいの郷協議会

影は薄いが、情けは厚い 本州最大級 芝ざくら公園



芝ざくらまつり



高校生による植栽ボランティア

高齢者の除草ボランティア

概要

「負の遺産をプラスに変える」との発想の下、国営農業水利事業で発生した大量の残土置場を「芝ざくら公園」として整備

地域の自治会が組織化し、町と連携して芝ざくら公園の維持・管理を行うほか、鉄道会社等と連携した観光ツアーの開催、そばオーナー制、イベントの開催等観光誘客に取り組み

公園管理の作業について、ポイントカード制を導入するなどボランティアを確保

成果

20万人が訪れる芝ざくらまつりや各種イベントの開催により、地元商店や町内事業所が活性化され地域経済に寄与

イベントや施設の管理など、年間を通じた雇用の創出

地域の全戸が協議会の会員となって活動を行い、地域コミュニティの再構築が促進



6次産業化

地産地消

自然・景観

埼玉県 秩父市



お菓子な郷推進協議会

カエデの多分野多用途活用



概要

秩父の山々に自生しているカエデに着目し、国産メープルシロップ事業を開始。樹液の採取、シロップ化（秩父カエデ糖）のほか、カエデ酵母菌使用のパンの開発、カエデのラムネの販売など、6次産業化と林商工連携によるお菓子づくりを推進

針葉樹林にカエデを植栽するなど、針広混交林化や「花粉の少ない森づくり」を推進

大手小売店、コンビニ、通信販売を活用した販売事業を展開

成果

商品の製造等に地域の若者、高齢者、障害者等と連携協働することで、商品の収益を地域全体に循環させる仕組みを構築

大手小売り等との連携により、関連商品の売上げが倍増（H23:2,500万 H26:4,600万円）

国産メープルシロップ事業は、持続可能な森林の活用、山林の再生に貢献するほか、お菓子製造を通じて地域活性化に貢献



神奈川県 平塚市

6次産業化

農商工連携

地産地消



平塚市漁業協同組合

平塚のお魚普及キャンペーン大作戦



キッチンカーによる販売



地どれ魚直売会

ビーチdeさばき方教室

概要

大型農産物直売所や港の荷さばき施設で、漁師による対面販売により、地元で捕れる魚を新鮮でおいしく食べることができる幸せを平塚市民等に共感してもらうとともに、大漁で値がつかない魚、流通にのりにくい規格外の魚等を販売

各種イベントでのキッチンカーによるお魚せんべいの販売や、地元FM局と連携した中継付き販売など、地魚のPR活動

飲食店兼加工施設を立ち上げ、6次産業化に取り組み

成果

漁師から消費者への直接販売により、**漁師の魚の扱いや鮮度管理等の意識が向上**

「低利用魚」の付加価値を高める新商品開発等により、**漁師の経営マインドや視野が向上**

6次産業化による多角的な取組により、新たな収入確保、PR効果も実感でき、モチベーションが向上。地どれ魚直売会開始当初から**3年間で売上げが約4割増**(H23-26)



静岡県 西伊豆町

6次産業化

農商工連携

地産地消



西伊豆しおかつお研究会

伝統の味でまちおこし！伊豆半島を元気に！



中学校の食育授業



B-1グランプリに出展



浅間大社奥宮へ奉納

概要

地域の伝統食「潮鰹」の神事の再現や、地域の団体と連携して、鰹漁で栄えた当地の歴史や食文化に着目したイベントを共催

地域のグルメ「西伊豆しおかつうどん」を通じて、B-1グランプリに出展し、食の提供とともに地域をPR

学校給食での「西伊豆しおかつうどん」の提供と、潮鰹の歴史など出張授業による食育活動

成果

「潮鰹」は、あまりの塩辛さと知名度の低さから、製造が途絶えそうな危機的状況であったが、活動により生産量が増加し、ふりかけや関連商品も販売。西伊豆しおかつうどんの提供店舗も34店舗になるなど、地域の飲食店、土産物店、食品会社の売上に貢献

イタリアのスローフード協会が希少な絶滅の恐れのある食材を認定する「味の箱船」に認定



食育

「食」の
提供・活用

地産地消

富山県 射水市



新湊漁業協同組合

新湊の魚、日本一。食べに来られ！



市内の小学校でカニ給食



昼セリの見学



万葉カレイの試食会

概要

朝・昼2回のセリ見学、見学活動と衛生確保を両立させる施設改築、「カニ給食」（市内全小学6年生にベニズワイガニ丸ごと1匹プレゼント）による魚食普及、高校生を対象とした魚のさばき方教室等を実施

「新湊カニかに新鮮白えびまつり」において、新湊漁港で水揚げされるベニズワイガニや白えび等の販売や食の提供

若手漁師によるマコガレイのブランド化やイワガキの養殖技術の実用化

成果

「新湊カニかに新鮮白えびまつり」は、県内外からの集客があり、毎年約4万から5万人の集客。昼セリ見学者数は1年で4倍に（H25-26）

新湊で水揚げしたマコガレイを数日間養育し、肉厚の状態の良いものを「万葉カレイ」として付加価値を付けて出荷



伝統・継承

農林漁業
体験

自然・景観

石川県 能登町



しゅんらん 春蘭の里実行委員会

みんなの探しものが見つかるむらづくり



輪島塗の御膳



農家民宿で修学旅行を受入れ



キノコ狩り体験

概要

黒瓦、白壁などの景観や地域の生活様式といった、地域の景観や伝統を地域の宝として農家民宿・体験事業を実施し、国内外の教育旅行や一般客を受入れ

輪島塗りの器を使用するなど農家民宿の質の向上や宿泊受付窓口・料金の統一化、80を超える体験メニューを整備

農家民宿の開業講座や勉強会など農家民宿の確保や魅力の向上

成果

平成9年度1軒だった農家民宿が周辺集落にも広がり47軒に拡大。春蘭の里金沢会が発足

入り込み客数が平成9年度30人から平成26年度には1万人超え

世界農業遺産効果で地域の建設業者の農業参入により、耕作放棄地が解消



女性の活躍

定住・移住

6次産業化

石川県 七尾市



NOTO高農園

移り住んだ能登島の魅力を野菜に籠める



能登島の魅力を野菜に籠める



耕作放棄地を再生



コリンキー(生食可能なかぼちゃ)

概要

平成12年に夫婦で新規就農し、遊休農地を利用して伝統野菜等をエコ栽培、有機栽培

地域の食材の魅力や栽培情報を広め、6次産業化を推進

「能登エコファーマーズ倶楽部」を設立し、エコ農業や地産地消のPR。若手女性農業者や異業種女性の仲間づくりを推進

成果

作付けの拡大に伴い耕作放棄地が減少

能登島の食材のPR・普及により、農業体験や移住希望者が増大。百貨店バイヤー、レストランシェフ等、毎年500人規模の体験を受入れ

能登が世界農業遺産に登録されたこともあり、エコ農業等の環境に配慮した農業生産に注目

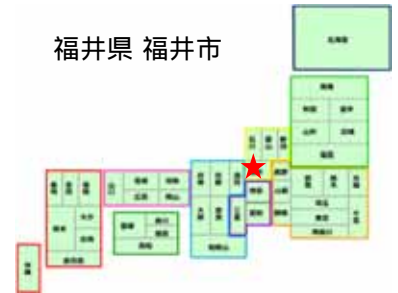


女性の活躍

伝統・継承

学校・企業

福井県 福井市



でんが 殿下の里づくり組合 かじかの里山殿下部会

引き継ごう伝承の味、伝統の文化！



農家レストランでのおもてなし



開店当時



大学生と新商品の開発

概要

限界集落内唯一の商業施設（そば屋）の廃業危機に対して、地域の女性たち（60～80代）が農家レストランを立ち上げ、地域の伝承料理、地元野菜を使った創作料理を提供

人気のある惣菜を缶詰にして全国販売

大学生と連携してイベントの実施や、新商品の開発、店舗の有効利用など、地域の活性化に向けた取組を展開

成果

農家レストランの開業等により、地域への人の流れが、「通りすぎ」から「ワンストップ」してもらえる地域に変化

年間来店者も平成22年の数百人から平成26年約6千人に増加し、それに比例して売上げも約10倍に増加するなど地域が活性化



定住・移住

研修

農林漁業
体験

福井県 若狭町



農業生産法人 有限会社 かみなか農楽舎

農業で地域を元気にする次世代リーダー育成



操作の指導を受ける研修生



田植え体験イベント



地元担い手との交流会

概要

都市からの若者の就農定住による地域活性化を目的に、農業技術、農業経営、機械メンテナンス等の2年間の研修を実施

一番の研修を「地域の一員になること」とし、集落行事、祭りなど地域の伝統行事に積極的に参加

各種機関と連携し教育旅行で農業体験を実施。将来農業を志す研修生と交流し、職業感も含め体験を提供

成果

平成13年から平成27年までに研修修了生22人が町内で就農、家族を含めると58人が町内に定住

定住者の農地集積は町内農地の10%以上に広がり、担い手として活躍

研修卒業生等の地域行事等への参加は、地元若者の参加やUターンのきっかけになるなど地域全体が活性化



岐阜県 下呂市

自然・景観

観光

「食」の提供・活用



まぜ 馬瀬地方自然公園づくり委員会

日本一の美味しい村・美しい村づくり (馬瀬地方自然公園づくり)



馬瀬地域の景観



火振り漁を公開



ウォーキングイベントの開催

概要

観光と農林業の調和を重視したフランスの「地方自然公園制度」を訪仏して直接学び、参考にして活動

集落の野外を博物館に見立てた「里山ミュージアム」、地域を網羅するウォーキングコースの設定、ウォーキングイベントの開催、馬瀬川の伝統漁法の観光ツアー等の取組

地域の名産の鮎について、イベント開催、料理提供、加工品の開発など、地域の食としての魅力を引き出し

成果

里山ミュージアムなど新たな取組の開始により、**域内イベント参加者数が300人から約2千人に**(H24-26)

景観など地域の魅力を積極的に発掘し活かす取組を続けた結果、住民が地域の良さに気づき、自主的な取組の機運が醸成

地域に定住した地域おこし協力隊員や学生の活動参加が活発化